

# 国道119号 水無バイパス(日光市)の供用開始

令和3(2021)年10月8日(金)午後2時に  
国道119号水無バイパス延長2.9kmを供用開始します。



## 概要

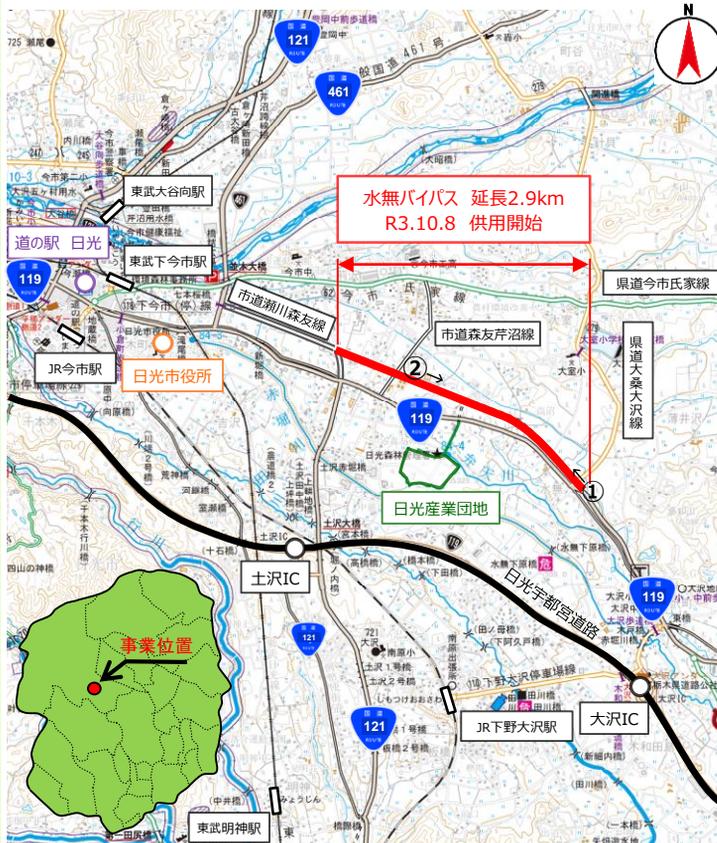
国道119号は、世界遺産「日光の社寺」への参道となっている「日光杉並木街道」の一部であり、観光周遊や地域生活を支えるとともに、沿線の日光産業団地へのアクセス路としても利用される重要な道路です。

本道路が通過する日光市森友地区から大沢町地区では、現道の道幅が狭く円滑な通行の支障となっていたほか、通過交通の排気ガスや振動が沿道の杉並木に影響を与える恐れがあったため、平成25(2013)年度からバイパスの整備を進め、この度、令和3(2021)年10月8日(金)午後2時に供用を開始することとしました。

本工区の供用により、地域の安全・安心な通行が確保されるとともに、観光をはじめとした地域産業の活性化や日光杉並木の保全が図られます。

なお、当日は新型コロナウイルスの感染拡大防止等に配慮し、多数の参加者を集める開通式典等のイベントは開催せず、関係者による安全祈願祭のみを開催する予定です。

## 位置図



## 完成間近の水無バイパス

①県道大桑大沢線から西を望む



②市道森友芹沼線から東を望む



### ～水無バイパス 事業概要～

- 路線名：国道119号
- 延長：2.9km
- 道路幅員：13.5m(2車線・両側歩道)
- 事業期間：平成25年度～令和3年度
- 事業費：約25億円

問合せ先：栃木県 県土整備部 道路整備課

電話：028-623-2411

メール：doro-seibi@pref.tochigi.lg.jp

日光土木事務所 整備部 整備第二課

電話：0288-53-1212

メール：nikko-dj@pref.tochigi.lg.jp